

平成29年度

第2回八代市行財政改革推進委員会 会議録  
(平成29年8月29日開催)

平成29年9月13日作成

八代市行財政改革推進委員会会長

長谷川 勉

(署名または記名押印)

## 平成29年度第2回 八代市行財政改革推進委員会会議録

開催日時	平成29年8月29日（火） 午後2時00分～午後3時15分
開催場所	八代市役所仮設庁舎 西棟2階 23号会議室
出席委員	長谷川 勉（会長）、川井 健次、坂口 浩昭、 徳田 武治、山中 俊夫、吉住 健一  以上6名
欠席委員	西崎 徳彦、澤田 道夫  以上2名
事務局	（企画振興部） 部長 宮村 明彦 （企画政策課） 課長 田中 孝、 課長補佐 西村 一章、 副主幹兼係長 橋口 伸一 主任 吉永 昇平 （人事課） 課長 白川 健次、 課長補佐 高崎 博文 （財政課） 課長 尾崎 行雄、 副主幹兼係長 吉永 千寿
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度第2回 八代市行財政改革推進委員会 次第</li> <li>・第三次行財政改革大綱における基本的な考え方について【資料1】</li> <li>・行財政改革大綱体系図新旧対照【資料2-1】</li> <li>・行財政改革大綱体系図新旧対照用語解説【資料2-2】</li> <li>・「第三次行財政改革大綱（新）体系図」と「第二次行財政改革大綱（旧体系図との違い【資料3-1】</li> <li>・「第三次行財政改革大綱（新）体系図」と「第二次行財政改革大綱（旧体系図の比較【資料3-2】</li> <li>・第三次行財政改革大綱策定に係る参考資料集【資料4】</li> </ul>
公開の状況	公開
傍聴	一般傍聴者：なし 報道機関：なし
議事	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会</li> <li>2. 会長あいさつ</li> <li>3. 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>（1）第三次行財政改革大綱における基本的な考え方について</li> <li>（2）その他</li> </ul> </li> <li>4. 閉 会</li> </ol>

## ■議事進行・発言要旨

### 1. 開会

### 2. 会長あいさつ

### 3. 議題

#### (1) 第三次行財政改革大綱における基本的な考え方について

事務局：資料1～4に基づき説明。

内 容：現在、第三次大綱体系図の「基本方針」、「改革が目指すもの」、「改革の柱」までを内部決定している。資料1の基本的な考え方に基づき、大綱の策定を進めてよいか伺うもの。  
また、体系図の「改革の方策」については、参考までにキーワードを項目として挙げているもので、詳細は次回以降に諮る予定。改革の方策の部分についても、意見があれば伺う。

#### (質疑応答)

委 員：資料4の3ページにある「BPRの手法」とはどういったものか。

事務局：ビジネスプロセス・リエンジニアリング」の略で、これまでの業務フロー（行程）を図に書き出して「見える化」をし、無駄を発見したうえで全面的に見直し、効率化を図る手法。

委 員：事業を行ううえで、必ずその効果とコストの問題があると考えます。コストについてはどのように考えているのか。

事務局：コストについては、改革の柱にある「健全な財政運営」の中で謳っており、歳入確保の視点、経費削減の視点、公共施設マネジメントの視点を持って、健全な財政運営に取り組むという方針を立てたいと考えています。詳細な取り組みについては、実施計画（アクションプラン）において、この方針に基づき、どういったことができるかを各課で検討し、各々が取り組みを行う中でコスト面も含めて計画を立て、進めていくことになると考えています。

委 員：セキュリティ対策の強化など、新しいことをやろうとすると膨大なコストがかかることもある。それは各々が具体的な取り組みを進める中で、コスト面も含めて検討をするということか。

事務局：おっしゃるとおり。行革を推進するうえでの方針、進むべき方向性をこの行財政改革大綱で定め、各課がその方針に基づき、具体的な取り組みを導入する中で、コスト面も含めて検討するという流れを考えています。

委 員：一市民としては、財政負担を市民にも強いているなど感じる部分があるが、今後その負担が徐々に上がっていくのではないかと懸念を抱いている。

事務局：会議の中でご意見としていただいた懸念は今後精査し、今後取り組むべき課題として、方針の中に位置づけたいと考えています。

委員：第二次大綱と第三次大綱の比較があるが、「第二次ではここが効果的ではなかった。だから、新しい第三次ではこう変えた。」というような流れが見えにくい。第二次大綱を策定した時代には、知恵を出してこの内容を決めている。しかし、事務局からの説明にもあったが、時代の流れは非常に激しい。第二次大綱の内容ではどうしても新しい時代の流れに対応できないから、第三次大綱ではこういったことに取り組むのだという連続性を理解することが大事であると考えている。第三次大綱案の体系図は非常に素晴らしいものができていると感じるが、一方で総花的だなというような印象を受ける。八代の現状に対する厳しい視点というのがどこに入っているのか、どこが第三次大綱のポイントなのかが伝わってこないが、どのように考えているか。

事務局：まず、第二次大綱の検証については、今年度検証を進めていきたいと考えている。検証についても、委員の皆さまのご意見をいただく予定なので、その際は資料として提供したい。次に、八代市の現状を踏まえ、第三次大綱で新たに加えたポイントとして、3点挙げさせていただく。

1点目として、「情報化の推進」を新たに改革の柱として位置づけた点がある。行政として質の高いサービスを提供するためには、時代の変化の中で、発展著しい情報通信技術を活用して、市民サービスを向上、事務の効率化を図るといった視点が必要という考えがあり、「情報化の推進」を柱として挙げさせていただいている。

2点目として、「健全な財政運営」の改革の方策として、「公共施設マネジメントの推進」を挙げている点がある。市内には非常に多くの公共施設があるが、その維持管理に非常に膨大な費用がかかっている。今後施設更新の時期が集中し、財政を圧迫することが懸念されることから、施設の必要性を十分検討し、統合・廃止・継続など整理を行い、財源の確保、更新費用の抑制を図るといった視点が必要ということで新たに挙げさせていただいている。

3点目として、市民協働の推進にあたり、「市民参画の推進」を新たに改革の柱として位置づけている点がある。市民協働をさらに推進するため、いかに行政の情報を的確に発信するかという視点に加え、いかに市民の声を市政に反映させるかという視点が必要という考えがあり、柱として「市民参画の推進」を挙げ、改革の方策として「公聴機会の多様化」という項目を挙げさせていただいている。

しかしながら、これらは行政側の目線からみた課題を挙げているものなので、市民側から見た課題や、この体系図の中に視点として足りないというものがあれば、会議の中で意見をいただいたうえで、随時取り入れていきたいと考えている。

委員：先ほども同じ意見があったが、やはり総花的だなという印象を受ける。また、この時期に市長選挙が行われたが、その中で市長は公約をいくつか述べている。今回提案している改革の内容が、市長公約と整合が取れているのかを伺いたい。

事務局：今後大綱の策定を進めていく中で、新市長が公約として挙げている部分との整合について、市長に意見を求める機会は設けることにしている。市長の意向は行財政改革大綱の中にも入ってくるので、改めて委員の皆さまに示し、意見をいただきたいと考えている。

委員：組織の中で大切なのは、その中で働く職員だと考える。市民サービスと人材の育成はやはり密接な関係があり、第三次大綱案では、効率的な行政運営の中に入れ込み、①と②で記載しており、括り方としてはいいのではないかと考える。しかし、資料4の9ページのうち、戦略1・行政戦略にある「窓口サービスの充実」の部分と戦略4・人材戦略の部分を見てみると、進捗状況を見る中で、概ね達成済みとなっている。それでも、資料4の1ページにある市民アンケートを見てみると、市職員の意識改革及び能力改革の充実は、重要1位、不満1位ということで、必ずしも評価されていないように見受けられる。行政の顔である職員の意識改革と能力開発はアンケートの上位に出てくる項目でもあるので、意識改革と能力開発と書いてあるが、他の部分、例えば不足する部分があるときは人事交流など、補填する機能をどのような形で求めていくのか、検討の中に入れていただきたい。

事務局：職員の研修と人材育成は、常に市民の皆さまのご意見の中で上位にくるものなので、十分理解したうえで、大綱の中に謳っていきたいと考えている。

委員：情報化を推進するうえで、セキュリティ対策に関して求められる知識等も高度化しており、組織として対応が難しい面もあると考えるが、1つでも漏えい事案が起きれば、組織として大きなダメージになる。企業によっては倒産に繋がることもある。情報化推進にあたっては、是非セキュリティ対策にしっかり取り組んでいただきたい。

委員：文言の羅列ではなく、魂を入れていただくようお願いする。

会長：大綱の大枠としての基本的な考え方や柱は、今回の提案の内容で策定作業を進めてよいか。

委員：了承。

## (2) その他

次回の会議は、平成29年10月下旬開催予定。

## 4. 閉会